

2022年12月7日

令和4年度第76回全日本総合バドミントン選手権大会  
《取材活動に関するご案内》

公益財団法人日本バドミントン協会  
東京都バドミントン協会

この度は、第76回全日本総合バドミントン選手権大会へ取材希望をいただきありがとうございます。  
待機取材を希望される方は取材要項の内容をご確認いただきました上で、ご申請いただきますよう  
お願いいたします。

今大会は主催側と施設側との協議により、新型コロナウイルス感染症対策による環境管理を、  
行うため1日ごとに各社の人数制限がございます。

TV局・・・在京キー局2クルー（最大8名）まで

通信社/新聞/雑誌・・・対象者 最大1社3名（カメラマン1名含む）

大学新聞/ウェブ媒体/所属広報・・・対象者 最大1社2名（カメラマン1名含む）

以上を、上限としてADカードを発行いたします。

※今大会、地方テレビ局の取材に関しては、記者1名のみとさせていただきます。

映像に関しては、在京キー局からの分配のご協力をお願いしています。

※申請総数や今後の感染症対策の変更などから上記予定数を変更することもございます。

《申請物のお願い》

12月19日（月）締め切り

◆取材申請用紙（Excel2枚）

◆ADカードWEB申請

（申請URL <https://form.run/@76soujou>）

会場来館初日（AD受け取り時）

◆健康管理シート（会場来館時の初日に提出いただきADカードと交換）

メールでの提出は受け付けできません、印刷してご持参ください。

※健康管理シートは（HP上にてご案内予定）は来館の可能性のある人、全員。

《新型コロナ感染症対策に関するお願い》

① 来館時、館内では常にマスクの着用をお願いいたします。

② 報道関係者は連日の来館時には、必ず施設1階エントランスのプレス用入口を使用してください。

（一般観客使用の正面入り口は利用不可）

③ 初日の受付時に健康管理シートをスタッフに提示してください。

提出された用紙の確認後にAD発行いたします。

④ 連日、来館時には受付で検温・手指消毒を行います。同時に体調に関する聞き取り、記録を行います。

館内ではADカードをハッキリと確認できる位置に掲示して、スタッフから提示を求められた時に

は速やかに提示してください。他の方への譲渡は禁止となります。

ご提示・提出いただきました、個人情報・体調管理の記録情報に関しては、大会終了後に最低14日間保管し、その後適切に処分いたします。

### 【今大会取材時のお願い(全員共通)】

- 報道関係の方に発行されるメディアADでは、報道関係者の方が対象になるエリア（4階スタンド記者席、1階プレスルーム、記者会見場）のみアクセスができます。  
※カメラマンにつきましてはFOP（コートサイド）へ入ることが出来ます。  
感染症対策のため、それ以外のエリアは入ることが出来ません。
- 4階スタンド席のスペースは、一部中継関係者の専用スペースがあり、その部分は使用できません。報道関係者用のスタンド席スペースへの出入りに関しても、感染症対策のため通路が決っております。1階のミックスゾーンと会見場から指定された経路を使用しての移動をお願いいたします。3階は一般観客のゾーンとなっているため、報道関係の方は入れません。
- 通路や階段、撮影可能エリア以外の観客席や、報道関係者が立ち入れない場所での見学、取材、撮影などはご遠慮ください。
- カメラのみを設置し無人で動画撮影することは出来ません。（中継局・分析用を除く）必ずカメラマンの方が撮影を行うようお願いいたします。
- フラッシュ・ライト・AF補助光はプレーに支障をきたしますので使用できません。
- TV局が既定の2台のカメラとは別にハンディカメラを使用する場合はミックスゾーンでのみ1台まで認めます。
- 会場内での活動時には施設保護の為、サンダル・ヒールのある靴や、スリッパやゴム底でない靴では施設内に入れませんのであらかじめ室内用で利用できるゴム底の履物をご確認ください。
- プレスルームは原則として報道関係入場可能時間（9時）から、試合終了までご利用いただけます。
- プレスルームのワーキングスペースの座席は使用定員の管理から、各社ご申請いただきました1名分のスペースをご準備いたします。（多くに申請があった時には、変更させていただく場合がございます）
- ミックスゾーンに関しては現在調整中のため、追ってご連絡させていただきます。
- 会場内各所での場所取りはできません。荷物については指定の場所を使用してください。
- 感染症への関係各所の対策などの状況によっては、大会時の報道対応の内容を変更することもありますので予めご了承ください。

試合結果や、映像、画像などを報道目的以外での使用や、個人のホームページやSNSへの利用は禁止しております。申請された用途以外での利用はご遠慮ください。

報道目的で撮影された映像や、画像を他の目的で使用する場合には、別途申請をしてください。無断使用の場合には今後の取材をお断りさせていただくこともあります。第三者へ譲渡することも禁止致します。

取材活動に関するルール、現場スタッフの指示に従っていただけない場合など、不適切な取材活動と判断された場合には、メディアパスの返却や、今後の取材活動をお断りさせていただく事があります。

## 【ENG カメラ/PHOTO カメラ撮影に関して】

### ●アリーナエリア (FOP)

取材・撮影スペースに限りがあり密な状態を避けるため、場合によっては日ごとに抽選を行いスペースの指定を行う場合がございます。

許可を受けているフォトグラファー・ENG カメラマン以外は FOP エリアに入ることが出来ません。

#### 《ENG 撮影》

@FOP での撮影は各社最大 2 台まで FOP エリアで撮影が可能とし 1 コートには 1 台のみといたします。

#### 《フォトグラファー撮影》

@FOP エリアでは、指定された撮影エリアからのみ撮影可能とします。

### ●4階スタンド (報道関係者ゾーン)

#### 《フォトグラファー・ENG 撮影》

報道関係者の撮影は4階に設置される、指定の撮影スペース内からの撮影をお願いいたします。

※指定場所以外にあたる通路や階段、一般の観客席ゾーンからの撮影はできません。

## 【ミックスゾーンに関して】

ミックスゾーンに関しては準備調整中のため、会場にてご連絡させていただきます。

## 【素材利用に関して】

今大会で取材されました写真・動画に関しては、原則ニュース報道・スポーツ報道での使用を前提とし許可しております。

ENG 素材に関しては、報道目的の利用に限り、試合終了後 48 時間以内は無償で利用する事が出来ます。(その際の使用申請は必要ありません。)

※スポーツニュース番組及び各情報番組でスポーツ報道目的としてのみ使用可能。

48 時間以降での報道目的、または報道番組以外で使用するケースでは、2 次利用に該当しますので、所定の様式で本会に申請を行ってください。

⇒二次使用申請先 (各種問い合わせ)

公益財団法人日本バドミントン協会 広報事務 メール：press@badminton.or.jp

※申請書は本会 HP の報道向けページにございます。

### 【使用可能尺】

1 社・1 番組あたりの使用制限は 3 分以内。BS、CS も使用可能。

(ただしインターネットコンテンツは 1 ファイル 2 分以内)

放送局以外の映像使用に関しては、15 秒以内の利用となります。ご注意ください。

(放送局以外⇒新聞社・雑誌社などの TV 放送局以外の動画利用)

